

一般社団法人北海道認知症グループホーム協会
空知ブロック研修会

認知症の方への対応法

日時：令和5年9月15日（金）16:50～17:30

場所：滝川市まちづくりセンターみんくる 会議室A

グループホームななかまど歌志内館
湯澤 佳彦

1

平成16年6月1日事業開始
2ユニット（18名定員）
計画作成担当者



令和3年度に認知症介護指導者養成研修終了

2

歌志内市の人口と世帯数 2023年（令和5年）2月28日現在

人口

2,769人
(男1,321人 女1,448人)

65歳以上

1,484人
(全人口に占める割合 53.59%)

世帯数

1,703世帯



3

趣旨及び目的

➤この研修は、我々介護職員が、利用者様が入居するまでのご本人及びご家族様の苦悩や葛藤を理解し、認知症介護の基本に立ち返り利用者様の幸福の為に利用者様本位の介護の基本を再度経営者及び管理者を含めた関わるスタッフがもう一度勉強し、空知ブロックの会員事業所のスキルアップを目的として開催いたします。

4

はじめに

- ▶ 私たちは介護を仕事として、日々職務を全うしています。その「介護」の範囲は広く、身体的なケアだけでなく、社会的な交流の促進や生活全般のサポートも含まれます。
- ▶ 「介護」の目的は、利用者ができる限り自立し、生活の質を維持できるように支援することです。

5

安心して快適に過ごす

①コミュニケーション

- ▶ 穏やかな声でゆっくり話し、シンプルで簡潔な言葉を使うことが大切です。相手が理解しやすい言葉遣いを心がける。

6

②非言語コミュニケーション

- ▶言葉だけでなく、非言語コミュニケーションも重要です。笑顔や手のジェスチャーなどを使って、相手に気持ちを伝える。

7

日常生活での関わり

- ▶日常会話以外にも食事、排泄、入浴などでのコミュニケーションは欠かせない。
- ▶目を見る、目線の高さを合わせる。
- ▶5感に働きかける。
- ▶**コミュニケーションの重要な側面は、言葉、音声のトーン、表情、ジェスチャーなど多くの要素が組み合わさっている。**

8

③同意と選択の尊重

- ▶ 日常の活動やケアに関する意見を尊重し、できる限り自分で選択できる機会を作る。
- ▶ 選択肢を限定することで、判断をしやすくすることができる。

9

④情緒的なサポート

- ▶ 感情的な表現に対して理解を示し、共感を持って接することが重要です。
- ▶ 不安や怒りなどの感情が高まった場合には、穏やかに声をかけて、その感情を受け入れる態度を持つことが大切です。

10

⑤余暇活動（楽しみごと、アクティビティー）

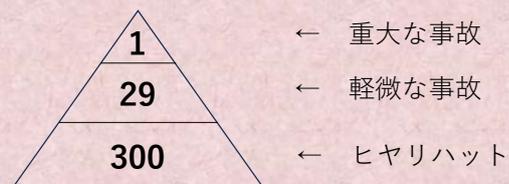
- ルーティンを作成し、毎日同じ時間に活動することで、安心感を促進する。
- 予測可能な環境を作ることで、混乱や不安を軽減する。

11

⑥安全確保

- 住環境を安全に保つために、危険な物品を取り除いたり、転倒予防の工夫をすることが必要です。

➤ハインリッヒの法則



12

⑦ 専門家のアドバイスの受け入れ

- ▶ 認知症の方への適切なケアを提供するために、専門家（医師、看護師、ケアマネージャーなど）のアドバイスを受け入れることが大切です。

13

⑧ 家族や介護者へのサポート

- ▶ 認知症の方のケアを担当する家族や介護者も、適切なサポートが必要です。ストレスや負担が軽減されるよう、適切な休息や情報提供を行きましょう。

14

⑨ケアプランの作成

- 一人ひとりの認知症の状態やニーズに合わせて、個別に適切なケアプランを作成します。これには医療的なケアだけでなく、日常生活のサポートや生活環境の調整も含まれます。

15

要介護認定（基本調査74項目）

1 身体機能・起居動作

（麻痺、拘縮、寝返り、歩行、洗身、爪切り、視力、聴力）

2 生活機能

（移動、移乗、食事摂取、排尿、排便、口腔清潔、上衣の着脱）

3 認知機能

（意思の伝達、毎日の日課を理解、短期記憶、場所の理解）

4 精神・行動障害

（被害的、作話、介護に抵抗する、帰ると言い落ち着かない）

5 社会生活への適応

（薬の内服、金銭の管理、日常の意思決定、買い物、調理）

その他 過去14日間にうけた特別な医療

（点滴の管理、透析、酸素療法、経管栄養、じょくそうの処置）

16

⑩介護者（従業者や家族など）への教育

- ▶認知症に関する正しい知識を持つことで、介護者は適切なケアを提供できるようになります。また、ストレスや疲労といった介護者自身の健康も考慮されるべきです。

17

何のための誰のための介護か

- ▶目的や目標意識を曖昧にしていませんか？
- ▶規則やルールを守っていますか？
- ▶自分勝手な行動を取っていませんか？
- ▶自分の言葉や行動に責任を持っていますか？
- ▶誰が居ても居なくても態度を変えず介護をしていますか？
- ▶相手を思いやる心を持っていますか？

18

役割におけるリーダーシップ

- ▶リーダーシップの重要な側面は、明確なビジョンや目標を設定し、他のメンバーやチームと共有することです。リーダーは、そのビジョンや目標に向かって方向性を示し、人々を結集します。
- ▶リーダーシップは学びや経験を通じて発展することができるスキルです。

19

最後に

- ▶認知症の方への適切な対応法は、その人の状態や症状によって異なる場合がありますが、個々の状況に応じて柔軟に対応することが重要です。

20

▶今回の講義内容が全てではないですが、利用者の「自立支援」や「生活の質の維持」について、日々の介護実践を振り返り、今後の介護実践に活かせる機会となれば幸いです。

21

ご清聴ありがとうございました。



「商売繁盛」、「家内安全」を祈願します。

22